



沖縄にも 北海道にも 日本のどこにも 米軍基地いらない!

沖縄県民の民意を無視し、辺野古の新基地建設、高江のヘリパッド建設強行など、「暴走政治」を続ける安倍政権。2017年度政府予算案の軍事費は過去最高の5兆1251億円、「思いやり予算」など米軍関係の経費も過去最高にのぼっています。その一方で、社会保障や教育など「いのちと暮らし」に関わる予算は削られ、国民負担は増すばかりです。昨年12月には沖縄県名護市沿岸にオスプレイが墜落。事故原因も特定されないまま、早々に空中給油訓練が再開されました。沖縄県民や国民の安全より「日米同盟」を最優先する政府の姿勢は、主権国家としての資格が問われています。沖縄県の翁長雄志知事は1月4日の年頭あいさつで、「県民の安全安心な生活を脅かす状況が今なお続いており、沖縄の過重な基地負担の軽減には程遠い状況にある」「普天間基地の閉鎖・撤去、オスプレイ配備撤回の公約実現に向けて取り組んでいく」と述べています。沖縄の負担軽減を口実に、北海道をはじめ各地で「移転訓練」が行われていますが、沖縄の負担は軽減されるどころか民意が踏みにじられ、「戦争する国づくり」と一体的に全国へ危険と負担を拡大しているのが実態です。沖縄でいま何が起きているのか、私たちは北の地で何をすべきなのか。「沖縄にも北海道にも日本のどこにも米軍基地はいらない! 沖縄に連帯する2・15札幌集会」へのご参加を呼びかけます。

沖縄に連帯する2.15札幌集会

日時 **2月15日(水) 18:30~20:30** (開場18:00)

会場 **札幌市教育文化会館・研修室305**
(札幌市中央区北1条西13丁目)

講演 **「やんばるからの伝言」~高江・辺野古のいま(仮)**

講師 **伊佐 真次 さん**(東村議会議員/ヘリパッドいらない住民の会)

資料代 **500円**

【主催】安保破棄北海道実行委員会/北海道憲法共同センター

【連絡先】〒003-0805 札幌市白石区菊水5条1丁目4-5 道労連内 Tel:011-815-8181